

計量経済 I：復習テスト 1

学籍番号 _____ 氏名 _____

2024 年 4 月 9 日

注意：すべての質問に解答しなければ提出とは認めない。正答に修正した上で、復習テスト 1～8 を順に重ねて左上でホチキス止めし、中間テスト実施日（6 月 4 日の予定）に提出すること。

1. 以下の用語の定義を式または言葉で書きなさい（各 20 字程度）。

(a) 相関関係

(b) 因果関係

(c) 因果効果

(d) EBPM

(e) 対照実験

(f) 処置効果

(g) RCT

2. 以下の2変数の因果関係について, (1)Aが原因でBが結果, (2)Bが原因でAが結果, (3)どちらとも言える, (4)どちらとも言えないのどれに該当するか, 自分の考えを答えなさい(教科書 p. 11「確認問題」参照).

(a) 「A: 家計の所得」と「B: 子どもの学力」

(b) 高校生の「A: クラブ活動への参加」と「B: 友達の数」

(c) 国の「A: 所得格差」と「B: 経済成長率」

(d) 大学生の「A: 喫煙する友人の割合」と「B: 自身の喫煙」

(e) 都市の「A: 貧困率」と「B: 犯罪発生率」

(f) 都市の「A: 犯罪発生率」と「B: 1人当たり警官数」

解答例

1. (a) 2変数間の直線的な関係.
(b) 原因と結果の関係.
(c) 原因が結果に与える効果.
(d) 科学的な証拠に基づいて政策を決めること.
(e) 2つの群の一方に処置（介入）を行い，他方に処置を行わずに効果を比較する実験.
(f) 処置群と対照群に対する効果の差.
(g) 処置群と対照群を無作為に割り当てる対照実験.
2. (a) (4) ※家計の所得が子どもの学力を直接的に高めるわけではない.
(b) (3)
(c) (4)
(d) (3)
(e) (3)
(f) (3)

解説は教科書のウェブサポートページを参照.